

今月の題字



熊野中学校1年生

中山 夢菜さん

如我
評心
中一井ノ下由梨



熊野中学校 2年 原 綾美さん

熊野中学校 1年 井ノ下 由梨さん

【評】三原色だけを使って描いています。静物画は立体感が大切ですが、厚みのない物でも効果的に配置し、身近な物に愛情を持って彩色しています。

【評】一文字一文字の行書の流れを意識して、全体のバランスも整えてよく書けています。

町の人口と世帯数

平成23年7月31日
(前年同月比較)



(住民基本台帳)

熊野の自然 (264)

セスジスズメ

(スズメガ科)



は黒い地に黄色や橙色の円い紋が1列に並んでいます。幼虫はサトイモ科のサトイモ、ブドウ科のツタやヤブガラシ、アカバナ科のマツヨイグサの仲間、ツリフネソウ科のホウセンカなどの葉を食べます。成熟すると蛹を経て、7〜8月ごろ羽化し産卵します。このようなサイクルで年に2回成虫が発生します。

写真は、体長5〜6cmの成熟した幼虫です。円い紋と白っぽい筋があります。この後土にもぐり、最後の脱皮をして蛹になります。蛹の体内では、幼虫の時に蓄えた養分で成虫としての体の器官がつくられます。蛹で越冬し、5〜6月ごろ羽化して成虫の蛾になります。夕方から夜に活動します。メスは交尾後、飛びながら幼虫が食べる草に卵を1個ずつ産みつけます。1週間ほどで黄緑色の小さな幼虫が出てきます。幼虫には尾角という1本の突起があります。脱皮を繰り返して育ちます。若い幼虫

日本各地に普通に見られる中型のスズメガで、はねを開くと55〜70mm。褐色で、前ばねに幅広のはっきりした黒い帯があり、並んで白い帯があります。体は太い流線型で、背の中央に2本の細くて白い筋があります。コスズメがよく似ていますが、前ばねに太い黒帯がなく、体の背に明瞭な白い筋がありません。

【写真・文】

緑花文化士 富沢由美子

広報「くまの」・熊野町ホームページ
広告掲載募集!!

広告掲載料金には、割引があります。
(ただし、1回の申し込みで3月分以上の申し込みが条件)

月数	割引率
3月以上6月末満	5%
6月以上9月末満	10%
9月以上12月末満	20%
12月	30%

※詳しくは、総務課 TEL820-5601



熊野町ホームページには毎月60,000件を超えるアクセスがあります。
すっきりとさわやかなホームページに広告を載せてみませんか?

←熊野町ホームページ